



三つ柏

— MITSU KASHIWA NO.9 —

令和3年6月10日発行

聖火(サポート)ランナー 登場!!

ご存じの通り、8日に東京オリンピックの聖火が仙北市をリレーされました。そのサポートランナーとして仙北市内の小中学生もいっしょに走りました。我が校では運営委員の6年生、SさんとHさんが走りました。これは出発前の写真ですが、特製のTシャツを身にまとい、誇らしげです。オリンピック開催の是非についてはいろいろな意見がありますが、生で聖火を見られるチャンスというのはそうはないわけでうらやましいですね。二人の喜びがよくわかります。



実はネットでライブストリーミングをやっていることがわかり、職員一同で、始まりから見ていました。バスケの田口選手が最初のランナーでしたが、出発前に小中学生が近くに整列していました。二人はとても近くに並んでいて、ばっちり写り、私たちを喜ばせてくれました。そして、駐車場を出るまで、ちょっぴりでしたが伴走することができました。きっとよい思い出になったことでしょう。ちなみに担任の小笠原先生は二人の勇姿を見ようと現場にでかけました。出発会場の駐車場には入れないのですが、柵の近くからしっかり見られたそうです。

マリーゴールドの花言葉は 黄色＝「健康」 オレンジ＝「真心」

梅雨前の日差しが降り注ぐ9日、学年毎に市の花いっぱい運動推進事業



でいただいたマリーゴールドの苗をプランタに植え付けました。二人で一つのプランタ、名札も付けました。ペアで声を掛け合いながら協力して作業しました。けんか腰で植えているペアがあったので声をかけたら「これが私たちの仲のよさです。」と返されました。なるほど、けんかするほど仲がいいと言いますからね。



畑の水やりを熱心に行っている子どもたちですので、花の世話もしっかり行ってくれるでしょう。今年の夏もこの花が心を和ませてくれます。学校にいらっしゃったときには、ぜひご覧ください。